

## title 1

## 入居者のご紹介 C-4 Sailing &amp; Company株式会社

本誌では創業支援ルームの入居者のご紹介をしております。  
今回はC- 4 Sailing & Company株式会社の藤沼敬明さんです。



Sailing & Company株式会社 代表 藤沼敬明さん

## 《名称の由来》

海を連想するセーリングと、人の集まりのカンパニーを社名としています。国際物流、貿易マッチング事業のご提供を通じ、色々な繋がりを作っていきたいと願っています。

## 《入居のきっかけ》

子育て中の為、仕事に励みながら家族と過ごせる時間を出来るだけ長くしたいと考え、居住地に近い「ふれあいキューブ」に入居させて頂きました。

東京都内から事務所を移転し、家族と過ごせる時間が日に3時間近く伸び、家族も喜んでおりますし、私自身、より充実して仕事に取り組めるようになりました。

今後、春日部拠点に更に良質な国際物流、貿易マッチングサービスを提供し、事業拡大に邁進する所存です。

## 《事業内容》

## ●国際物流事業

船社、運送会社、通関業者等の国内提携業者、また、提携海外代理店ネットワークを駆使し、地球の裏側までも迅速な商品の輸送を実現します。一箱から船一艘までの輸送に対応する最適な国際輸送をご提供しています。

## ●貿易マッチング事業

国際物流のノウハウを土台に、日本と外国間での『売りたい』『買いたい』商品の橋渡しを実現します。開拓、商談同行、通訳、契約、受発注代行、国際輸送手配と貿易に必要な業務をワンストップでご提供しています。

## 今月の企業情報

●B-1に入居されている山本さん（株式会社ハウスストック）の記事が日本経済新聞に掲載されました。さらなる活躍にご期待ください！  
【掲載】2019年8月22日（木）朝刊37面「埼玉・首都圏経済」

●C-7に入居されている津久井さんが、7月末に合同会社を設立しました。引き続きご支援のほどお願いします。

社名 : 合同会社春日部育英  
キャリアサポート

連絡先 : 050-5361-2591

事業内容 : 不登校中高生への自立支援、学習サポートなど

## 創業支援ルームのコンセプト

- 創業ステージに合わせた入居スペースが利用できます
- 一般社団法人J B I A（日本ビジネス・インキュベーション協会）認定インキュベーションマネージャーによる経営等の相談が受けられます
- ワンストップで専門家相談や市民活動の相談ができます
- 創業支援スタッフによる来客取次、郵便物受取ができます

## 《ふれあいキューブ創業支援ルーム》

電話 : 050-3353-5334

(平日9:00~17:30)

ホームページ :

<http://www.kasukabehall.jp/sogyoshien01.html>

メール : [incu@kasukabehall.jp](mailto:incu@kasukabehall.jp)

title 2

入居者事業紹介 B-3 災害リスク評価研究所

1) 会社情報

- ・会社名：災害リスク評価研究所
- ・設立年月日：2012年3月10日
- ・代表者役職／氏名：代表／松島康生
- ・住所：ふれあいキューブ5階 B-3
- ・連絡先（電話）050-1042-2676



2) 事業キャッチコピー

その場所、災害時に安全と言い切れませんか  
その場所、災害時、避難が必要な場所ですか

3) 会社ロゴ：Disaster Risk Assessment Research Institute

人と財産（家）を守る



4) コンタクト情報

- ・ホームページアドレス：<http://www.saigai-risk.com/>
- ・コラムページアドレス：<http://www.saigairisk.com/>
- ・フェイスブックアドレス：<https://www.facebook.com/matsushima0240>

5) 事業（商品・サービス）

- ◆リスク評価～地震・水害時の詳細調査／二次的影響／室内の地震対策調査
- ◆計画策定～防災計画／BCP（事業継続計画）／非常災害対策計画／避難計画
- ◆講演・研修～一般向け講演、企業向け危機管理研修／自治会等の防災勉強会
- ◆その他～火災保険・地震保険の立地適正調査／防災対策や防災用品アドバイス

6) 事業概要

主に民間企業や高齢者施設、自治会向けに、地震や風水害が発生した時の災害リスクを詳細に調査して、これに適した計画策定や対策のアドバイスをしています。

7) 最新情報

2017年から立正大学の外部研究員として、ICS日本版、ドローンとGISを活用した防災対策、協働型災害訓練プログラムの研究

8) メッセージ

これまで国や行政の防災コンサルタントとして、地震被害想定調査やハザードマップなどの業務に携わってきました。

東日本大震災をきっかけに、これまでの実績や経験を災害弱者や民間向けに役立てたいと考え、災害リスク評価研究所を設立しました。

入居者を随時募集しています

インキュベート室の入居申請を随時受け付けいたします。空き室の状況や募集要項はホームページにございますので、詳細はそちらをご確認ください。

入居を希望される方はお気軽に事務室までご相談ください。



A 個室型



Bブース型



Cブース型

「入居対象」

埼玉県地域経済の活性化に資すると認められ、次のいずれかに該当する方（個人・法人は問いません）

- ・これから創業しようとする方、または創業後5年未満の方
- ・新たな事業分野へ進出しようとする中小企業者

詳しいことは、お問い合わせください。

編集後記

東京五輪を前にテレワーク実験がにわかに注目されています。テレワークに限らず「どのような環境が自身のパフォーマンスを最大化できるのか？」という問いはけっこう大事だと思うのです。（市川）

- |         |                        |
|---------|------------------------|
| 編集      | 宮本 直樹<br>池脇 裕介<br>市川 潤 |
| 取材・編集補助 | 山田 あつ子                 |
| デザイン・構成 | 石川 智子                  |